

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 鈴木理之
 幹事 三好親
 会報・雑誌委員長 加藤重雄

No. 7

ロータリーを祝おう 100年の歩み

CELEBRATE ROTARY

100 Years 2004~2005年度 RI会長 グレンE. エステス・シニア

きょうの例会

第1055回 平成16年 9月 6日(月) ガバナー公式訪問及び6 R C合同例会

会 場	ウェスティンナゴヤキャッスル
会長・幹事懇談会	10:30~12:00
例 会	12:30~13:30
ホストクラブ	名古屋東ロータリークラブ
パートナークラブ	名古屋和合ロータリークラブ・名古屋名東ロータリークラブ 名古屋昭和ロータリークラブ・名古屋東山ロータリークラブ

国際ロータリー第2760地区・ガバナープロフィール

大 島 宏 彦 (OSIMA HIROHIKO)



役 職

中日新聞社 取締役最高顧問

経 歴

1957年 3月 東京大学法学部 卒業
 1957年 4月 中部日本新聞社 入社
 1968年 6月 中日新聞社 ワシントン特派員
 1979年 6月 中日新聞社 取締役
 1987年 6月 中日新聞社 取締役社長
 2001年 6月 中日新聞社 取締役会長
 2003年 6月 中日新聞社 取締役最高顧問

生年月日

昭和9年4月26日

所属クラブ

名古屋ロータリークラブ

職業分類

新聞発行

事業所

〒460-8511 名古屋市中区三の丸一丁目6-1
TEL (052) 201-8811 FAX (052) 231-4395

ロータリー歴

1985年 11月 名古屋ロータリークラブ入会
 1990~91年度 プログラム委員長
 1993~94年度 一般広報委員長
 1999~00年度 会長エレクト
 2000~01年度 会長
 2001~02年度 直前会長
 2002~03年度 ガバナーノミニ
 2003~04年度 ガバナーエレクト

先週の記録

第1054回 平成16年8月31日(火)

◆“我等の生業”

◆出席報告

会員	67(58)名	出席	38名
出席率	65.52%		
前々回	8月17日(修正出席率)		98.28%

◆ビジター紹介

地区会員増強委員長 細田 周一君

◆9月会員誕生日

竹内 克豊君(9/3)	谷口 優君(9/5)
三好 親君(9/6)	久野 峯一君(9/12)
林 哲央君(9/19)	吉田 節美君(9/23)
大口 弘和君(9/26)	

宮本親睦活動委員より案内

本日お手元に秋季家族会出席の方に9月17日(金)御園座のチケットをお渡し致しましたので当日お忘れのないようお願い致します。

尚、お食事券は当日例会にてお渡しさせていただきます。

三好幹事報告

1. 次回例会はガバナー公式訪問で6日(月)に変更し、6RC合同にて12時30分よりウエスティンナゴヤキャッスルに於て開催致しますので7日(火)の例会はございません。
2. ロータリーの友と前年度ガバナー月信が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

鈴木(理)会長挨拶

今日は地区の細田周一会員増強委員長にお越し頂き後程お話を伺いますが、RCの入会も以前は希望者が多く候補者の厳選をし、やっと入会を認めていただけたのですが、昨今では逆現象で三顧の礼を以て入会頂くのが現状です。増強に関して何か良い思案、秘策を御指導いただければと思います。

さて、懸念されたテロもなく、アテネオリンピックが無事閉会し、日本では多数の金メダル・銀メダル・銅メダルとメダルラッシュで毎日、新聞・報道で発表され若い世代の逞しさを感じ終了しましたが、マスコミ関係は休む間もなく国内、国外の秋の政変に多忙を窮めるシーズンになってきたようです。

先週の例会日は地区の「ロータリー財団セミナー」に黒野委員長と魚津会長エレクトで参加しました。

要点は一人100ドルの財団寄付を徹底するようとのことでした。

特別講演は2800地区の藤川亨胤師で僧侶の立場からの内容で、仏教の世界では寄付とはお布施、喜捨をすることで、してあげるのではなく、させていただく心が大事で“徳に努めれば孤独はなく、福が過ぎれば孤

立する”とのことでした。

大変すばらしい講話で後日詳しいお話は黒野委員長よりしていただけることと思います。

最後に狂歌で「してやった やった やったで地獄行き」を披露されました。

◆◆◆◆◆ 会員増強月間に因み ◆◆◆◆◆

◆細田周一地区会員増強委員長 (紹介小林君)



会員増強について

2760地区は昨年7月1日、会員数が5477名でした。今年の4月末はプラス21名、6月末の会員数が5351名でマイナス126名ということになります。これは一クラブ平均1.6名のマイナスであったということです。参考までに80クラブで女性会員125名、各クラブ平均1.6名ぐらいです。昨年一年間で増加が323名。それに対して、お亡くなりになられたり諸般の事情でやめられた方が449名で差引126名の減になります。

8月4日地区会員増強委員会議で亀岡RIMCに基調講演をしていただきました。RIMCとは国際ロータリー会員組織コーディネーターの略で「各クラブに何人増強しなさいと言っても所詮無駄なことです」それよりも「いかにクラブを活性化させて、クラブ管理をうまくやっていくか。そうすれば会員は自然に増える。」という話がありました。

増強の意義はみなさんも認識されていると思いますが、中には「質の低下を招くだけだからやめておいた方がいい」という意見もあります。新しい会員を入れていかないと組織が硬直化しますし、自然減もあり減っていきます。そういう意味でも、必要性はよく認識されていますが、それ以上に退会をされていくということです。その中で40代、50代の会員をなるべく入れればクラブも活性化を致します。RI会長メッセージにも会員をクラブプロジェクト、クラブの色々な事業に積極的に巻き込みましょうとございました。ロータリーに入っても意義や自分は必要とされていないのではないかと辞めていかれる方が随分居るようです。そこで3年以内の会員を委員長や副委員長に抜擢して勉強してもらいながらロータリーのことを分かってくると楽しくもなり、退会防止にも役に立つのではないかと、効果的なクラブを構築するためには、亀岡先生のお話ですと「ロータリアンの意識改革しかないだろう。」ということで、ここに挙げさせていただきます。

- ・「ロータリーの例会出席は基本である」
- ・「ロータリーの情報の伝達」

- ・「職業上のモラルの向上」
- ・「例会は親睦の場として、また人生道場として」
- ・「ロータリーが楽しいと思うように」
- ・「ロータリーを重荷に感じないように」
- ・「奉仕の心をしっかりと芽生えるように」
- ・「やった仕事の評価をしてやる」
- ・「奉仕は金銭を出すばかりではなく、体を使い、汗を流しなさい。」
- ・「ロータリーが地域社会の発展に寄与するように」
- ・「ロータリアンとしてのプライドを持つ」
- ・「ロータリーが青少年の育成に役に立つように国際理解の向上に役に立つように」
- ・「新入会員には歓迎の用意をし入会式を忘れえないようなものにする」
- ・「ロータリアンが自分自身のアイデアをクラブに出すように」

次に「会員を引きつけ退会を防止する」10項として

- ・「広報」報道機関を通じて、地域社会の重要な問題に取り組む報道関係を把握する。ロータリーを広報する。中部経済新聞等にもロータリーのコーナーがございますが、新聞や刊行物を使い広報していく。知識豊かなロータリーの代弁者を提供する。ニュースに値する話の確度を認識する。「全てのロータリーの話には重要なニュース価値がある」「ロータリーにとって最高の広報は効果的な奉仕である」効果的な奉仕をすれば、それがロータリーの外に向かっての広報活動に繋がりたいという希望者も出てくるのではないかと。
- ・ロータリーのウェブサイトを立ち上げ、地域社会の団体にリンクする。
- ・「ロータリープロジェクト」への支持を第三者から請う。
- ・ロータリーの善行についてロータリアン以外の人から話してもらう。
- ・ロータリーの奉仕の恩恵を蒙った人々に、クラブのために話してくれるように卓話を依頼する。
- ・クラブ活動に会員が参加している姿を広報し、定期刊行物の交換を行う。
- ・「地元の図書館、銀行、市役所にロータリーの展示を行う。」
- ・青少年を対象としたロータリー活動を推進する。
- ・ロータリアンが地域社会の行事や学校でスピーチを行う機会を捜す。
- ・地元の報道関係者とクラブと話をする。

そのほかにも例えば和合RCはプロジェクト和合という組織を作り委員長を決め副委員長に会員増強委員長、ロータリー情報委員長、職業分類委員長、会員選考委員長、委員には歴代の会長の中から4名、オブザーバーとして会長、幹事、エレクトと副幹事、後は新会員、中堅全員で20名選抜して立ち上げ、9名の純増の成果を上げたということでした。多くの人を巻き込みクラブを挙げて取り組んだ。有力な会員から入会

の勧誘、二世会員の掘り起こし。初代会長のご子息に続いて二世の入会。プロジェクトチームで食事を開催し広く入会者の情報を集め、入会后馴染めず退会しないよう新入会員を改め新会員と呼び教育も大切ではあるが、親睦活動委員会を中心とした歓迎会を開いてロータリーに馴染んでいただくことが必要ではないかということで、新会員が同期会を作って和やかにやっているようです。三河安城RCはクラブの雰囲気づくりが拡大には大切だということでした。刈谷RCでは会員増強は未来への活力、現在の運転資金ということで会員がある程度居ないと会の運営もままならない点もございます。

それぞれのクラブにあった方法で全員が会員増強していくことが成功に繋がり、クラブを挙げて取り組む必要があると多くの委員長が言ってみえました。和合RC委員長より入会后、退会をすることが無い様、アフターフォロー、ケアを十分にしてノウハウを確立することということで人が変わるたびに方法が変わるのではなく誰がやっても同じように標準化をしてフォローしていくことが必要ではないかということです。これは私も大事なことだと感じました。

まとめと致しまして、成功する奉仕プロジェクトを実施し地域社会にPRしクラブ内の親睦を図る努力を惜しまずロータリー財団を支援していけば、効果的なクラブが構築され、ここから同志の新しい会員が誕生しクラブ基盤が維持、拡大する。クラブ会長の優れたリーダーシップが効率的なクラブ管理を生み出す原動力となる。会員増強というのは、方策があるわけではなく、クラブの会員増強に対する自覚に任せるしかないという結論でございます。大島ガバナーが名古屋商工会議所の副会頭をされていて会員が2万人から1万7千人に減ったということで、社会情勢が変わるときにどう組織が対応していくか、問題ではないか。ロータリーは単に会員を増やすだけでなく会員の質を高め、維持をしていくことが大事ですと言われていました。ですから効果的なクラブ構築と効率的なクラブ管理をすれば黙っていても会員増強ができるんじゃないかと楽観的な見通しもあり、ここ3年の減少傾向が少しずつ減ってきております。2001年から2年が1160名減りました、2002年から2003年までが1449名、2003年から2004年、879名減りました。おととしから去年までの減少が879名とだいぶ減ってきたことで、会員の減少傾向にいくらか歯止めが掛かってきたということでございます。どんどん情報をいただき増強を目標に掲げてやっていただければと思います。

職業奉仕金言集(職業奉仕委員会より)

その二

「職業奉仕とは、正当な利潤を得るというプロとしての立場に立った奉仕であり、無償での奉仕は社会奉仕となる」

ニコボックス

(8/31分)

大谷 和雄
8月初旬に行われた全国高等学校総合体育大会で、バスケットボール部が優勝、ハンドボール部が準優勝でした。
加藤 重雄
細田君をお迎えて。
米ワシントンD.C.の Smithsonian 博物館でエノラ・ゲイを見て来ました。
佐久間 良治
麻雀会で優勝し、取切り戦とダブルで頂きました。
水谷 祥督
ホームクラブ御無沙汰しました。

浅井 誠寿
夜中の台風は如何でしたか。台風を 白河夜船とは 老ひし
油田 弘佑・萩原喜代子
池田 隆・池森由幸
榎尾 富二・小杉杉登
黒松 永アイ・正史・宮本光久
水野 賀纘・森幸一
成田 良治・鈴木正男
竹内 眞三・舎人昭敏
魚津 常義・和田正勝
渡邊 源市・山田壽
細田周一君をお迎えて。
三好 親・大口弘和美
谷口 優・吉田節

会員誕生日祝い。
足立 一郎・澤田 淳治
夫人誕生日祝い。
小林 明
地区会員増強、細田委員長をお迎えて。
夫人誕生日祝い。
笹野 義春
細田周一君をお迎えて。
夫人誕生日祝い。
鈴木 理之
地区会員増強委員長の細田周一君をお迎えて。
夫人誕生日祝い。

合計
93,000円

(8/24分)

小山 雅弘
鈴木会長の代理で挨拶させて頂きます。
鈴木 理之
小山君、三好幹事、宜しくお願います。
在田 忠之
河合先生、インターアクトの皆さん、ようこそ!
山本 眞輔
国会画報8月号にプロフィールと作品写真が掲載されました。

萩原喜代子
桜花学園にて「派遣留学生帰国報告会」があり、国際奉仕委員長として参加してまいりました。
油田 弘佑・足立 一郎
浅井 誠寿・藤田千津子
池田 隆・池森由幸
伊豫田 博明・榎尾 富二
加藤 重雄・小杉杉登
小久野 登志子・黒松居敬光
松永 正史・宮本光

宮尾 紘司・三好 親纘
水野 民也・水野 賀纘
森 幸一・奥本 文也
大口 弘和・佐久間 良治
笹野 義三・澤田 淳治
竹内 眞三・舎人 昭敏
和田 正敏・渡邊 源市
山本 英次・吉田 節美
桜花学園 I A C の皆さんをお迎えて。

合計
50,000円

(8/17分)

ガバナー補佐 神田 肇君
補佐訪問にお邪魔して。
ガバナー補佐幹事 村瀬 正和君
宜しくお願います。
鈴木 理之
神田ガバナー補佐、村瀬ガバナー補佐幹事をお迎えて。
水野 民也
けっこう! けっこう!
藤田 千津子
ホームクラブ御無沙汰しました。
油田 弘佑・足立 一郎
浅井 誠寿・林 哲央

池田 隆・池森由幸
伊藤三津子・伊豫田博明
榎尾 富二・小杉杉登
小杉 啓盛・小久野登志子
小坂 井登・松永正史
松永 正史・宮本光
宮尾 紘司・水野賀纘
成田 良治・西川豊長
奥本 文也・竹内眞三
鈴木 眞三・舎人昭敏
谷口 正・渡邊源

山田 壽勝・山本 眞輔
吉田 節美・吉田 眞玄
ガバナー補佐をお迎えて。
頑張れ、オリンピック!!
二村 聡・竹内 克豊
夫人誕生日祝い。
在田 忠之
ガバナー補佐をお迎えて。
頑張れ、オリンピック!!
夫人誕生日祝い。

合計
83,000円

(8/3分)

足立 一郎
本日卓話がんばります!
宜しくお願います。
渡邊 源市
今日もなんとか出席できました。
たいしたお話が出来ないのですが宜しくお付き合い下さい。
水野 民也
良い事がありますように!!
佐久間 良治
ホームクラブ御無沙汰しました。
油田 弘佑・萩原喜代子

堀江 宏輝・池森由幸
伊豫田 博明・加藤藤明
菊池 昭元・小杉山居
小杉 啓盛・小杉山居
小坂 井登・松居本好
小松 永正・宮本三好
宮尾 谷祥・森西川
成田 良治・西川大
奥本 文也・大田口
笹野 義春・澤田木
鈴木 眞三・舎人昭敏

魚津 常義・和田 正敏
山田 壽勝・吉田 節美
二人のスピーチ楽しみです。
伊藤 健文
会員誕生日祝い。
伊藤 三津子
長い間お休みしてしまいましたが、やっと火曜日の時間がとれるようになり、又頑張って出席しますので宜しくお願います。
会員誕生日祝い。
山本 英次
夫人誕生日祝い。

合計
64,000円

次回例会

平成16年 9月14日(火)

講演 “美術館という境界線”

愛知県美術館 館長 市川 政憲様 (紹介 油田君)